

2年 国語

たんぼぼのちえ
～たんぼぼの知恵の中で賢いと思うところを書き、
思ったことを書き添える～

1. 学習目標

たんぼぼのちえでいちばんかしこいと思うものをはっぴょうしよう。

2. 指導の流れ（第9時／全10時）

教師の動き	指導のポイントなど
1. めあての確認『たんぼぼのちえでいちばんかしこいと思うものをはっぴょうしよう』	・ループリックは下記。
2. 発問「たんぼぼの知恵は全部でいくつありましたか。」 「4つの知恵の中で、いちばん賢いと思ったものを選んで、発表しましょう。」 「選んだ知恵について、考えたことや思ったことを書きましょう。」	C：「4つ」 ・②～⑨段落の4つの知恵を確認する。 ・いちばん賢いと思った知恵と、その知恵を働かせるわけを書かせる。 (P49の例文を参考に書かせる) ・ふしぎだと思いました。 ・おもしろいと思いました。 ・もっとしりたくなりました。
3. 発問「書いたものを友だちと読み合いましょう。同じところ、ちがうところを見つけてましよう。」	C：たんぼぼの綿毛が雨の日にすぼむことを初めて知りました。種を遠くまで飛ばせる日を選んでるから、いちばん賢い知恵だと思いました。〇〇さんも、同じ知恵を書いている、同じだと思いました。
4. ふりかえり	

3. ルーブリック評価

	書く（思考）
つけたい力	大事な文や言葉を書き、感じたことや思ったことを書いている。
レベル A	4つの知恵の中から一番賢いと思うものを選んで書き、自分の感じたことや思ったことに加え、なぜその知恵が一番賢いと思うのか理由を書くことができる。
レベル B	4つの知恵の中から一番賢いと思うものを選んで書き、自分が感じたことや思ったことを書くことができる。